## 「一人ひとりの"子どもの力"を育む」

~子どもの人権より~

> みんぱんがある という音に末

NPO 法人えんぱわめんと堺

http://www.npo-es.org/

北野 真由美

どういう意味 nttp://www 大切にするか

ex: 高校生=体調の事を時に聞かかに時:子どもの権利条約

- まねぶと学ぶ(まなぶ) r顔を悪いけど大丈夫?」 tàピ
  - 幼児期から学童期へ
  - 何を学ぶのか?
- 子どもの人権(子ども権利条約より
  - ・ 生きる力・学ぶ力・参加する力を育む
  - しあわせに生きる
- 子ども自身が自分を大切にするために
  - 大切にされる経験とは
  - 子どもの気持ちを聴く
  - 行動ではなく気持ちを受け止める
  - 伝えること、伝わること

\*「これは奇妙な逆説のように聞こえるかもしれないが、 人はありのままの自分が受け入れられたときに、 初めて変わることができるのだ」心理学者カール・ロジャー

- 〇 感情と行動
  - 子どもの行動
  - 感情の扱い

対立(行動) 価値感

- 〇 お互いを尊重する関係性
  - 多様な価値観の中で
  - 認める関係 ・ お互いの境界線
- 一人ひとりの子どもの力と可能性
  - 一人ひとりの力を伸ばす
  - エンパワメントの関わり
- 〇 おわりに

- ·生きるけんり
- ・育つけんり
- 守られるけんり
- 参加するけんり

日本ユニセフ協会による~

自己実現の欲求 尊厳・自尊 (承認の欲求)

社会的欲求 (所属と愛の欲求)

安全・安心の欲求

生理的欲求(衣/

マズローの「欲求階層説」

#### おこりんぼうさんの約束

おこってもいいよ。でもね・・・

- ■だれかを傷つけないでね。
- 自分のことを傷つけないでね。
- 物を壊さないでね。

-----どうしておこっているのか話そうよ

「おこりんぼうさんとつきあう25の方法(怒りのマネージ メント)」より

> 多様な社会において、意見・考え・ 価値観は、人それぞれ違います。ま た人は、それにともなう立場を持ち ながら多くの人と関わります。さまざ まな意見や考え・価値観の違いが多 くの感情を引き起こします。自分の 中に起こる感情の扱いも重要です が、対立を恐れない、相手を傷つけ ないコミュニケーション力が、平和的、 な関係性を築いていくと考えます。

> > ERIC国際理解教育センター 「対立から学ぼう」より



### 資料1

■ 子どもの権利条約

生きる権利・・ 子どもたちは、あたりまえにご飯を食べたり、寝たり、 ここに存在していいことを自覚していますか?

学ぶ権利・・・ 子どもたちは、間違ったり、失敗したらやり直しができる回復力があることを自覚していますか?

参加する権利・・子どもたちは、自分のことを尊重されている体験をど のくらいしているでしょうか?

■ ワークショップでの「わたし・あなた・みんな」と人権教育

	ワークショップの基本	人権教育の3つの柱
わたし	自己理解	わたしがわたし自身を大切にする
あなた	他者理解・相互理解	わたしとあなたがお互いを尊重する
みんな	課題の共有と解決	みんなと一緒に社会をよくしていく

■ 伝えること、伝わること

#### 表現から受け取る

情報(感情・態度など)の割合(影響)

顔の表情55%

声の質(高低)大きさテンポ 38%

話す言葉の内容 7% アルバート・マレービアン博士による実験結果より

■ 人間関係をつくるもの

と? 自分の気 礼儀作法? だろう。 関係をつくるんだ。 ていることに気がついた。いろいろ考えあぐねいてい やり取りで生まれるんだ。 つくるものは何だろう。 コミュニケーションを 分 0 気持ちと相手の気 気 人間関係をつくるの 持 人間関係のおけいこ」 八巻香織著ティーンズ 5 ポスト を 抑 ボ え ル が

# ○ 手ねぶと学ぶ(まなぶ)

。幼児期から学童期へ

Dオ→絶対主義(まねをする)事体的な事など「かんばれ」と励時 ☆家庭の中でまねをしてすがら成長する(覚れていく)

何を学ぶのか?

8~9才~→相対主義(自分と相手を比較する)

公的が育作環境と違いて環境を知っていく ※ 絶対主義が強すざる環境の中で育水子どもは 他の子どもき読める事が出来ない

15れ→普通主義

会様なな事を学んで、人中で認め、成長していく

マズローの「放花階層説」参照

○自己表現」→その子がもの子の必要とされる姿

の 子どもの人権

- の生活権利

②学水権利 ) ⇒ 資料 1 参照、 ③ 参加了3 権利 )

- ② 子ども自身が自分を大切になるために
  - ・ 行動ではなく気持ちを受け止める か バ理学者:カール・ロジャース
- ① 感情と行動

·「「ぎくの考えが正しい」×「私の考えの方が良い」

重要しっかり謹で対立すべき

思い強りにならない時、価値感が行動につっす。

ex またから ひりかえす ― 攻敦 (質けるな!! を言れれ有が子)

ex. 気はおとなべか②できっている一→内面化(おとなべ、引け、出しゃはるな)

③がまんする―→やかあたり(弱肉強食・でしゃばるな)

ex. 面倒了事户 まきこまれなくなり」 「対立を恐いない、相手を傷っけないコミュニケーションカが 平和的な関係が生を築いていく」 資料多照

今、最七义要と

されている事